

# 令和2年度東さくら保育園事業報告

所在地 中津川市中津川1250-6  
定員 90名 利用定員90名  
職員 施設長1名 副施設長1名 主任保育士1名 本採保育士8名  
臨採保育士9名 臨採調理員4名

## 1. 保育目標

乳幼児が安定をもって十分生活できるよう、また、その心身の諸能力を健全で調和のとれた姿に育成するよう保護者と協力しあうて努めたい。また、基本的な生活習慣の体得を図るよう努める。

## 2. 保育時間、園児数、特別保育

時間：午前7：00～午後7：00（延長保育1時間含む）

園児数：88名（4月1日）～92名（3月31日）

特別保育：延長保育（延べ利用207名）、一時預かり保育（延べ利用26名）

## 3. 保育内容

保育指導計画について園長、主任と保育士が協議し作成し、個人の性格、成長、発達、家庭環境に配慮した計画を樹立し保育を行った教育

カード遊び、朝の会、体育ローテーション、和太鼓（専門指導）、英会話（専門指導）  
合唱（専門指導）

畑

さつま芋、じゃがいも、玉ねぎ、きゅうり、茄子、ミニトマト、ピーマン、大根、とうもろこし、さやえんどう、キャベツ、ブロッコリー、すいか

その他

防災訓練（年1回） 毎月1回避難訓練 不審者対処訓練（年1回）

毎月1回誕生日会 毎月1回身体測定 交通安全教室（年5回）

## 4. 業務分担

担任保育士を決め、園長・副園長は総括指導をした。

各役職による職務は運営規程のとおり行った。

## 5. 施設管理

児童福祉施設最低基準の維持に十分な注意を払い、施設点検等を行った。

定期的に安全見回り、遊具点検（年1回）、消防設備点検（年2回）

## 6. 資金運営収支

通常経費は委託費収入で賄った。

別紙決算概要参照のこと

## 7. 補助金事業

延長保育事業、一時預かり事業、低年齢児保育推進事業、年度途中受入促進、軽度発達障がい補助事業、読み聞かせ・読書活動事業、地域子育て支援事業、民間保育所共済事業、感染予防対策補助事業、園給食水産物提供推進事業、園給食飛騨牛提供推進事業

## 8. 処遇改善について

公定価格における処遇改善Ⅰは基本給 1,500 円のベースアップを行い、残りは冬季一時金として全職員に配分した。

処遇改善加算Ⅱは副主任 2 名、専門リーダー 2 名、分野別リーダー 5 名を任命し、月額 5,000 円～40,000 円までの役職手当を支給した。

## 9. 施設設備整備

保育室、遊戯室の拡張を含めた園舎増築については補助金が少額の為、計画の見直しを行い建替えの方向で進む事とした。

## 10. 主な行事

別紙参照

## 11. 総括

東さくら保育園は近年、近隣地区において住宅が増えている事から、子育て世帯が増えている。定員の増加も視野に遊戯室、保育室の増築を計画したが、補助金の関係で断念し、代わりに園舎建て替えを計画した。今後 50 年の継続を見越して前へ進んでいきたい。

別紙 東さくら保育園 令和2年度行事報告

令和元年	行事名	内容
4月	入園式・始業式	園児88名（内新入園児16名）
5月	家庭訪問（中止） 保育参観（中止）	
6月	老人施設訪問（中止）	
7月	七夕祭り 懇談会 合宿（園内、5歳児）	七夕飾り、歌、寸劇 クラス懇談 カレー作り、スイカ割、肝試し等
8月	夏祭り	お店、和太鼓
9月	なし	
10月	運動会（以上児） 秋の遠足 芋掘り	親子参加運動会 本町公園（以上児） 園周辺（未満児）
11月	老人交流会（中止）	
12月	懇談会 クリスマス会 餅つき	個別懇談 プレゼント、寸劇 臼と杵で餅つき、きなこ、しょうゆで食す
1月	どんど焼き 懇談会	園児が書き初めの後、園庭でどんど焼き 個別懇談
2月	豆まき 保育参観（以上児）	鬼の出没、園児豆まき 保育見学、和太鼓参観
3月	ひなまつり お別れ会 卒園式・修了式	絵本、ペープサート プレゼント交換、ドッチボール大会 園児92名（内卒園児16名）

# 令和2年度坂本さくら保育園事業報告

所在地 中津川市茄子川1597-17  
定員 110名 利用定員 110名  
職員 施設長1名 主任保育士2名 本採保育士9名 臨採保育士9名  
事務長1名 臨採調理員 4名

## 1. 保育目標

乳幼児が安定をもって十分生活できるよう、また、その心身の諸能力を健全で調和のとれた姿に育成するよう保護者と協力しあうて努めたい。また、基本的な生活習慣の体得を図るよう努める。

## 2. 保育時間、園児数、特別保育

開所時間：午前7：00～午後7：00（延長保育1時間含む）

園児数：104名（4月1日）～107名（3月31日）

休日：法定休日、別途休日（12月29日～1月3日）

特別保育：延長保育（延べ利用743名）、一時預かり保育（延べ利用58名）

## 3. 保育内容

保育指導計画について園長、主任と保育士が協議し作成し、特に個人の性格、成長、発達、家庭環境等に配慮した計画を樹立し保育を行った。

### 教育

カード遊び、朝の会、体育ローテーション、和太鼓（専門指導）、英会話（専門指導）  
運動遊び（専門指導）

### 畑

さつま芋、玉ねぎ、ジャガイモ、ミニトマト、ナス、きゅうり

### その他

防災訓練（年1回）	毎月1回避難訓練	不審者対処訓練（年2回）
毎月1回誕生日会	毎月1回身体測定	交通安全教室（年4回）

## 4. 業務分担

担任保育士を決め、園長・主任は総括指導をした。

各役職による職務は運営規程のとおり行った。

## 5. 施設管理

児童福祉施設最低基準の維持に十分な注意を払い、施設点検等を行った。

定期的に安全見回り、遊具点検（年1回）、消防設備点検（年2回）、EV点検（年4回）、キュービクル点検（年6回）

## 6. 資金運営収支

通常経費は委託費収入で賄った。

別紙決算概要参照のこと

## 7. 補助金事業

延長保育事業、一時預かり事業、低年齢児保育推進事業、年度途中受入促進、軽度発達障がい補助事業、読み聞かせ・読書活動事業、民間保育所共済事業、感染予防対策補助事業、園給食水産物提供推進事業、園給食飛騨牛提供推進事業

## 8. 処遇改善について

公定価格における処遇改善Ⅰは基本給1,500円のベースアップを行い、残りは冬季一時金として全職員に配分した。

処遇改善加算Ⅱは副主任2名、専門リーダー3名、分野別リーダー3名を任命し、月額5,000円～40,000円までの役職手当を支給した。

## 9. 施設設備整備

特になし

## 10. 主な行事

別紙参照

## 11. 総括

坂本さくら保育園は開園7年が経過し、4期生を送り出した。課題は特別に配慮の必要とされる子が多く、保育士加配を必要とするクラスがほとんどである現状に対して保育士数が十分に確保出来ない点である。保育士数の不足は受入れ人数や土曜保育、職員の休日取得に対して影響が出ており、近年の働き方改革と保育士加配が両立できない状況である。来年度より保育士でない保育補助員を入れる予定であり、成果を見ながら利用していきたい。

## 別紙 坂本さくら保育園 令和2年度行事報告

令和2年	行事名	内容
4月	入園式・始業式 親子遠足(中止)	園児104名
5月	家庭訪問(中止) 保育参観(中止)	
6月	清掃活動(1回目)	保護者による園内清掃(プール、畑等)
7月	七夕祭り デイキャンプ(年長組)	七夕飾り、職員出し物 スイカ割、カレー作り、肝だめし
8月	夏のお楽しみ会	保護者参加行事から園内行事に変更
9月	清掃活動(2回目)	保護者による園内清掃(プール、畑等)
10月	運動会 芋掘り	親子運動会(園庭) 芋掘り
11月	保育参観	保育の見学
12月	個別懇談会 クリスマス会 餅つき(中止)	保護者と個別懇談 プレゼント
1月	どんど焼き	園庭でどんど焼き
2月	豆まき	紙芝居、鬼の出没、園児豆まき
3月	生活発表会 ひなまつり 卒園式・修了の会	以上児と未満児に分けて開催 職員出し物 園児107名(卒園児22名)

# 令和 2 年度可児さくら保育園事業報告

## 運営計画

所在地 可児市広見 1 3 5 2 - 2

定 員 1 1 0 名

職 員 4 2 名（令和 2 年 3 月 3 1 日時点、前年度 4 4 名）

役 職	人 数
園長	1 名
本採保育士	1 6 名（前年 1 5 名）
看護師	1 名
臨採保育士	1 4 名（前年 2 1 名）
事務員	2 名
臨採調理員	4 名（前年 3 名）
臨採栄養士	1 名
保育補助（資格を持たない）	3 名（前年 4 名）

## 1. 保育目標

乳幼児が安定をもって十分生活できるよう、また、その心身の諸能力を健全で調和のとれた姿に育成するよう保護者と協力しあうて努めた。また、基本的な生活習慣の体得を図るよう努めた。

社会のニーズに応え、一時保育、延長保育、休日保育、病児保育を行った。

## 2. 保育時間、園児数、特別保育

時 間 午前 7 : 0 0 ~ 午後 1 0 : 0 0

一時保育 平日 午前 8 : 0 0 ~ 午後 1 0 : 0 0

休日保育 休日 午前 8 : 0 0 ~ 午後 6 : 0 0

病児保育 平日 午前 9 : 0 0 ~ 午後 4 : 0 0

園 児 数 : 1 0 8 名（4 月 1 日）~ 1 1 6 名（3 月 3 1 日）

特別保育 : 延長保育事業、一時預り事業、休日保育事業、病児保育事業  
地域子育て支援拠点事業

補助金事業 : 延長保育事業、一時預り事業、休日保育事業、病児保育事業、  
低年齢児保育促進事業、福祉協力園指定事業、地域子育て支援拠点事業、  
保育補助者雇上強化事業、保育体制強化事業、**新型コロナウイルス感染症緊急包括  
支援補助金**

## 3. 保育内容

① 保育指導計画について、園長と主任が協議し作成し、特に安全に十分留意した計画を樹立し保育を行った。

② 副主任は防災・食育・教材管理・障害児保育・子育て支援事業を総括した。

③ 保育施設は児童福祉施設最低基準の維持に十分な注意を払った。

④資金は通常経費は委託費、補助金収入にて賄った。

教育

カード遊び、体育ローテーション、英会話(外国人指導)、合唱(専門指導)、  
 設定保育、畑(さつまいも、にんじん、ミニトマト、かぼちゃ、スイカ、オクラ、なす)

4. 主な行事 (新型コロナウイルスにより行事を大きく変更)

令和2年	行事名	内容
4月	入園・進級式	園児 108名
5月	保育参観・個別懇談 (コロナで中止) 内科検診(コロナで延期)	
6月	内科検診 食育講話・清掃活動(コロナで中止) 歯科検診	
7月	お楽しみ会(年長夕方まで) チェリーヴィラ訪問 (コロナで中止) 七夕会	保育士による出し物  時間差で2クラスずつおこなった。
8月	チェリーヴィラ訪問 (コロナで中止)	
10月	運動会 縁日ごっこ(平日)	2歳児・以上児のみ参加・保護者1名 年長児のみ 縁日(10/19.20)ごっこ・ 盆踊り
11月	保育参観(コロナで中止) 秋の遠足 芋ほり 内科健診	畑で園児たちが育てたいも掘り
12月	クリスマス会 餅つき	2歳児・以上児のみ参加 杵と臼で餅つき(鏡餅)切餅食す
2月	豆まき 生活発表会	鬼が各クラスに出没 無観客開催・ライブ配信
3月	ひな祭り(コロナで中止) お別れ遠足・お別れ会 卒園式・修了式	卒園式はコロナ対策として卒園児・卒 園児保護者2名のみ参加の少人数制と した。

※今年度よりリズム遊びを週1回+1のペースで未満児・以上児とも取り入れました。楽しく体を動かしながら子供の全面的な発達を促す活動。脳の発達・知的発達のために大変重要なものとして保育に取り入れています。



その他

可児市総合防災訓練(年1回) 交通安全教室(年1回)  
誕生会・身体測定(月1回) 訓練(月1回)及び消火訓練  
特別養護老人ホームチェリーヴィラ広見苑との交流(コロナで中止)

1. 業務分担

担任保育士を決め、園長・主任は総括指導した。  
副主任が主任の補佐をした。  
園長・主任・副主任・事務で働き方改革会議(月1回・勤務時間内)  
以上児担任会議・未満児担任会議(行事前・勤務時間内)  
職員会議(会議・書面各月交互)  
安全委員会(月1回)

2. 保育施設

児童福祉施設最低基準の維持に十分な注意を払い、施設の改善を図った。

3. 資金計画結果

通常経費、福祉医療機構借入金は運営費収入で賄った。  
可児市広見字上島の土地購入費用 30,966,075 円はチェリーヴィラ広見苑からの拠点区分間繰入にて購入した。

4. 処遇改善 I

今年度は周辺の可児市の保育園に合わせ正規職員給与を大幅に増額した。  
前年度に比べ年収にして平均40万円ほどアップ。

特別保育

(1) 一時保育

今年度	前年度	前年比
31件	140件	22%

(2) 休日保育

今年度	前年度	前年比
46件	44件	105%

自園児45件、他園児1件

(3) 病児保育

今年度	前年度	前年比
3件	50件	6%

(4) 延長保育

今年度	前年度	前年比
1, 4 1 3 件	2, 5 3 1 件	5 6 %

※今年度は新型コロナウイルスにより 特別保育利用者が大幅に減少。

職員数 入職

	新卒	正規	パート	調理	計
令和3年度 (5月時点)	3	0	0	0	3

退職

	新卒	正規	パート	調理	計
令和2年度	0	0	3	0	3

## 令和 2 年度 社会福祉事業等補助金収入額

	内 訳	金額 (円)	小計 (円)
子ども・子育て支援交付金 対象分 可児市役所	一時預り事業	3,757,000	21,847,292
	地域子育て支援拠点事業	8,270,000	
	延長保育事業	1,544,000	
	病児保育事業	5,078,000	
	保育補助者雇上強化事業費	1,263,532	
	保育体制強化事業費	1,200,000	
	低年齢児童保育促進事業	734,760	
岐阜県児童福祉等対策事業費補助金	産休等代替職員設置事業	437,410	437,410
市単独事業対象分	日本スポーツ振興センター共済掛金	15,125	15,125
福祉協力園助成事業	福祉協力園指定事業	30,000	30,000
岐阜県民間保育所連盟	講師招聘型職員研修 (太鼓)	39,000	39,000
岐阜労働局	新型コロナウイルス感染症に関する母子健康管理措置による補助金	250,000	250,000
可児市役所	新型コロナウイルス感染症包括支援補助金	3,500,000	3,500,000

合計額 26,118,827 (円)

### 新型コロナウイルス感染症緊急包括補助金で購入した備品 350 万

① 体温検知カメラ一式



② 除菌ガス乾燥機一式



③ 水式空間清浄機クラスハイオン 2 台



④ エアコン入替工事一式



その他消耗品※サーキュレーター7台・掃除機2台・泡ハンドソープ・フェイスシート・ベビーチェア・おもちゃ・手指消毒・ペーパータオル・ゴム手袋・マスク等購入

土地購入 (11/6) 30,945,100 円 1380 m<sup>2</sup> (費用詳細別添1)



住所 可児市広見字上島 (チェリーヴィラ広見苑道路北側)  
固定資産税 157,200 円 (年)

# 令和2年度 チェリーヴィラ広見苑事業報告

名称 社会福祉法人 さくら福祉会 チェリーヴィラ広見苑  
所在地 岐阜県可児市広見1362  
定員 当施設の入所定員は100名とする。(特養80、ショート20)  
デイサービスの利用定員は35名とする。

## 事業の目的

社会福祉法人さくら福祉会が開設するチェリーヴィラ広見苑(以下「事業所」という。)は介護保険法の理念に基づき、要介護状態及び要支援状態にある高齢者に対して、適切な介護サービスを提供することを目的とする。

## 運営の方針(特別養護老人ホーム、ショートステイ)

事業所は、施設サービス計画に基づき、可能な限り、居宅における生活への復帰を念頭において、入浴、排泄、食事などの介護、相談及び援助、社会生活上の便宜の供与その他の日常生活上の世話、機能訓練、健康管理及び療養上の世話を行うことにより、能力に応じ自立した日常生活を確保することを目的とする。

- 2 事業所は、入所者の意思及び人格を尊重し、常に入所者の立場にたって介護老人福祉施設サービスの提供に努める。
- 3 事業所は、明るく家庭的な雰囲気を有し、地域や家庭との結びつきを重視した運営を行い、居宅介護支援事業者その他保健医療サービスを提供する者との密接な連携に努めるとともに、関係市町村とも連携を図り、総合的なサービスの提供に努める。
- 4 事業所は、当該入所者の生命又は身体を保護するため、緊急やむを得ない場合を除き身体拘束その他の行動を制限する行為を行わない。緊急やむを得ず身体拘束等を行った場合には、その様態及び時間、入所者の心身状況、拘束の理由等を記録する。

## 運営の方針(デイサービス)

事業所の通所介護従業者は、要介護状態等の心身の特性を踏まえて、その利用者が可能な限りその居宅において、その有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるよう、さらに利用者の社会的孤立感の解消及び心身機能の維持並びにその家族の身体的、精神的負担の軽減を図るために、必要な日常生活上の世話及び機能訓練等の介護その他必要な援助を行う

- 2 事業の実施にあたっては、関係市町村、地域の保健・医療・福祉サービスの綿密な連携を図り、総合的なサービスの提供に努めるものとする。

### 職種、員数及び職務内容

職 種	員 数	職 務
施 設 長	1名 常勤	施設の統括
生 活 相 談 員	1名 常勤 (兼務)	入所者又はその家族からの相談に応じるとともに必要な助言その他の援助を行う
介 護 支 援 専 門 員	2名 常勤	入所者に対して適切な施設サービス計画を作成し自立に向けて支援を行う
看 護 職 員	1名 常勤 4名 パート	介護職員と協力して日常の健康管理を行う
介 護 職 員	3名 常勤 4名 パート 6名 パート	看護職員と協力して日常生活の介護を行う
介 護 助 手	1名 パート	シーツ交換や洗濯たたみ等、日常生活の軽介助を行う
機 能 訓 練 指 導 員	1名 常勤	日常生活やレクリエーション、行事を通じて機能訓練を行う
管 理 栄 養 士	1名 常勤	献立作成、栄養量計算及び給食記録、嗜好調査の実施を行う
事 務 職 員	2名 常勤 1名 パート	庶務並びに会計事務

(特 養)

職 種	員 数	職 務
生 活 相 談 員	1名 常勤 (兼務)	入所者又はその家族からの相談に応じるとともに必要な助言その他の援助を行う
看 護 職 員	1名 常勤	介護職員と協力して日常の健康管理を行う
介 護 職 員	8名 常勤 1名 パート	看護職員と協力して日常生活の介護を行う

(ショート)

職 種	員 数	職 務 内 容
生 活 相 談 員	1名 常勤	利用者及び家族の必要な相談に応じるとともに、適切なサービスが提供されるように事業所内のサービスの調整、居宅介護支援事業者等との連携を行う。
看 護 職 員	1名 常勤 (兼務)	健康チェック等を行うことにより利用者の健康状態を的確に把握するとともに、必要な処置を行う。
介 護 職 員	4名 常勤 6名 パート	通所介護の提供にあたり心身の状況等を的確に把握し、適切な介護を行う。
機 能 訓 練 指 導 員	2名 常勤	利用者が日常生活を営むのに必要な機能の減退を防止するために必要な機能訓練等を行う。
送 迎 ・ 用 務 員	1名 常勤 3名 パート	利用者の送迎、雑務等を行う。

**3事業合計 82名**

(デ イ)

## 令和2年度利用状況

### 【特別養護老人ホーム】

	令和2年度	令和元年度
一日あたり平均利用人数	78.3名/80名	77.6名/80名
利用率	97.8%	97.0%
平均介護度	3.90	4.00

○令和2年度の退所者数…15名（前年度比-2名）

退所理由内訳 死亡14名（入院先での死亡含む）、長期入院0名、在宅復帰1名

### 【ショートステイ】

	令和2年度	令和元年度
一日あたり平均利用人数	17.7名/20名	18.1名/20名
利用率	88.6%	90.6%
平均介護度	3.09	3.10

### 【デイサービス】

	令和2年度	令和元年度
一日あたり平均利用人数	22.1名/35名	23.7名/35名
利用率	63.1%	67.7%
平均介護度	1.65	1.94

○新型コロナウイルス感染予防として令和2年4月に約半月の間、営業休止

## 新型コロナウイルス感染対策



アクリルパネルの設置



ガラス越しでの面会

## ミャンマー人技能実習生（令和3年3月より勤務）



## 令和2年度 介護福祉士養成奨学金貸付事業 事業報告

### ○ 目的

介護福祉人材の育成を目的とした事業で、介護の知識と技術を学び、社会福祉法人等の介護福祉士として勤務しようとする者に対し、奨学金の貸し付けを行う。

### ○ 資金計画

第1種社会福祉事業 特別養護老人ホームチェリーヴィラ広見苑から事業区分間繰入金収入により、当期必要となる資金を確保する。

### ○ 内容・費用

社会福祉士及び介護福祉士法（昭和62年法律第30号）第39条に規定した介護福祉士の資格を修得するために、文部科学大臣及び厚生労働大臣の指定した学校、厚生労働大臣の指定した職業能力開発校等又は厚生労働大臣の指定した養成施設に入学が決定し、将来社会福祉法人等に勤務しようとする者で、社会福祉法人さくら福祉会理事長が認めた者に対し奨学金を支給する。

奨学金の額は、2年間分の授業料及び入学金の合計額を限度とし、学費納付日に合わせ本人に支給する。

令和2年度はミャンマー人留学生2名に中部学院短期大学の入学金及び授業料を貸し付けた。

ミャンマー人留学生（現在学生アルバイトとして勤務）



ネイゾウ



ニェインチャンソー